

各位

いつもお世話になっております。7日金曜に三陸沖震源で気仙沼震度5弱の地震がありました。皆様には不安を持たれている方も少なくないと思います。

小松武実行委員長含め11日夜に実行委員会会議を開き、そこで確認・決定された気仙沼現地の状況と緊急時の対応に関する事項を記載致します。ご確認下さいますようお願い申し上げます。

【1】12月7日夕方の地震（震度5弱）により気仙沼市沿岸部に津波警報が発令されました。数十センチの潮位変動を観測しましたが、結果として人的にも船や建物にも被害はありませんでした。今回の地震発生直後、震災の教訓から即時高台への避難は勿論、公共施設の避難者受け入れや旅客船の外洋退避による輸送手段確保の動きが確認できた。

【2】今回ご紹介した宿泊予定の大島の宿・気仙沼市内のホテルは比較的高台もしくは海岸から距離があり、東日本大震災の時にもほとんど被害を受けていない場所です。3.11の震災後にも2次避難所やボランティア受入宿として機能した実績が有る。

【3】大会会場である気仙沼総合体育館も震災時の避難所になるほど高い位置にある。その為、避難勧告が出た場合は競技中断せざるを得ない。

【4】大会競技中に地震があった場合は、津浪の有無に関係なく震度5が中断の目安とする。それにより避難勧告が発令された場合は体育館が避難所になる為、少なくともそれが解除される迄は競技中断となる。

【5】12月7日の避難勧告は約2時間で解除された。大会中に避難勧告が出た場合、大会自体を中断する基準を<避難勧告が2時間30分以上続いた場合>とする。この時間以内で解除された場合、気仙沼見学を中止し大会を最後まで続けるよう努力する。しかし、その時の状況から続行できない場合もあるため総合的に判断していく。

【6】大震災以来、気仙沼の方は心構えや準備が整っている為、万が一の時は【施設の方の指示⇒（日躰協や実行委員会の指示）⇒落ち着いて行動】が最善であるので関係者に周知徹底させるようにする。

★日本躰道協会としても緊急時に必要と思われる緊急連絡用として下記の3点を用意致しました。関係者（ご家族含め）にお伝え下さるようお願い致します。

1、東京事務局は留守になるため日本躰道協会事務局の携帯電話を用意しました。小松武実行委員長か安部幸史郎が携帯します。

【080-8728-0011】

（事務局の電話もこの携帯に転送します）

2、第46回全日本躰道選手権大会の緊急連絡用ブログと **Twitter** のアカウントを用意しました。ブックマークやフォローをお願い致します。

・ブログのURL **【<http://taido46aj.gg-blog.com/>】**

・Twitter アカウント **【taido_46aj】**

※あくまでも緊急時用ですので、大会終了後に両アカウントは削除する予定。

★お車で来られる方

ここ数日の寒波で道路状況が良くありません。当日は雪道の可能性が高くお車で移動される方はスタッドレスタイヤが必須です。滑り止め対策と時間に十分余裕をもって行動して下さい。

以上、ご確認のほど宜しくお願い申し上げます。

平成24年12月12日
NPO法人日本躰道協会
事務局長 安部幸史郎